2023 年度　各授業学習目標・授業目標　　科目名：３年グローバルスタディ

高等部教育目標
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う
探究型カリキュラム教育/学習目標
SDGs の達成を目指し、Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける
探究型カリキュラムにおける 5 つの学びの方針　Five Principles for Learning
1. 自分事として　2. 社会/実践を通して　3.知識を大事に　4. ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを通して　5.生徒・教員が共に <ｵｰﾅｰｼｯﾌﾟ/一人称>　<PBL 型/ｱｸｼｮﾝ>　<自ら得る知識/高める関心>　<自分/他者のやりとり>　<共に探究する関係性>
上位学習目標
【知識・技能】 ・国際的な社会的課題とそれに取り組む団体・組織に関する知識を身に付ける ・国際的な社会的課題を考察できるように調査研究方法と語学力を高める 【思考力・判断力・表現力】 ・社会的課題に対する自らの関心に気づく・問題を自分事にする ・多角的に国際的な社会問題を考察できるよう、批判的思考能力を高める ・学びの成果を社会に向けて発表する 【学びに向かう力・人間性】 ・「何」を「なぜ」探究したいのかを追求し、それをすることがどのように社会に貢献するのかを考える ・世界にある多様な価値観を尊重する ・直接の出会いの中から学ぶ・違いの中から学ぶことができる ・先人の歩み、先行研究から学ぶ、謙虚な姿勢を養い、知の集積を目指す
下位学習目標
【知識・技能】 ①国際的な社会的課題やそれに取り組む組織について、自分の言葉で英語で説明することができる ②調査・研究を行うためのリサーチメソッドを理解し、自分でそれらを運用することができる ③海外の高校生と英語を用いて国際的な社会的課題について問題の本質を理解し、解決策を提案できる 【思考力・判断力・表現力】 ①社会的課題について多角的・批判的な視点から捉える事を通して、自分の価値観を検証することができる ②国際的な社会的課題の解決方法について仮説を立て、調査を行い、検証することができる ③当該課題に向き合う中で、自分の取り組みや探究の成果について英語で他者に発表することができる 【学びに向かう力・人間性】 ①世界の中に多様な価値観があることを受容し、自分がそれらにどう関わって生きていくのかを方向づけることができる ②世界の中の日本の位置づけを意識しながら、これまでに解決が困難だと考えられてきた国際的な社会的課題について自らの研究により貢献する

<table>
<tr><td>授業日</td><td>11/21(火)</td><td>2 学期授業回数</td><td>9 回目 / 全 10 回</td></tr>
<tr><td rowspan="2">本時 学習目標</td><td colspan="3">ターゲット【知識・技能】①②③　【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】①②</td></tr>
<tr><td colspan="3">本時の具体的な目標
・研究レポート、プレゼン資料の完成を目指す
・研究レポートの問題点、修正点を確認する</td></tr>
<tr><td>時間
授業内容</td><td>20 分
50 分
10 分</td><td colspan="2">教員によるヒアリング、確認
レポート作成、プレゼン資料作成
今後の予定の確認</td></tr>
<tr><td>評価方法</td><td colspan="3">特になし</td></tr>
<tr><td>宿題指示</td><td colspan="3">レポート、プレゼン資料の完成を目指す</td></tr>
</table>